

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	資料や口頭にて、その都度話し合っているが、身体拘束廃止委員会としての会議は未実施である。	定期開催を実施し、入居者様のより良いケアを提供すべく、職員の知識技術の向上・意識付けを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の目的を職員に周知し、代表メンバーの選出を行う</li> <li>・定期開催の概ねの時期を、年間予定表に組入れる</li> <li>・優先すべき議題や、必要な議題について話し合い学ぶ</li> <li>・議事録を作成し、全員に回覧する</li> </ul>	3ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた指針は、入居時に口頭にて説明しているが、文書化されていない。	文書化し明確にすることで、入居者様を信頼関係のもとで相互に支えあい、その人らしい尊厳のある生活支援・療養支援を行っていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社としての指針を確認</li> <li>・(有)リナの3施設で調整後、文書として作成する</li> </ul>	6ヶ月
3	3	コロナ禍等にて未実施であった。(対面にてR6年3月26日実施しました)	ホームの運営方針や現状等を知っていただき、評価等にて健全なホーム運営を目指し、入居者様へのサービス向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近日中に新年度役員への挨拶、会議の目的の説明を行います</li> <li>・6月開催予定、日程の調整を行い協力を依頼します</li> <li>・前回開催時の意見に沿い、当ホームの理解を深めるための回覧板用の資料等の準備をします</li> </ul>	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月